

平成 30 年(2018 年)12 月 11 日

報道関係各位

近畿大学附属和歌山中学校

## 全日本小中学生ロボット選手権決勝大会出場

～決勝に 3 年ぶり出場、初優勝を目指す～

近畿大学附属和歌山中学校（和歌山県和歌山市）の科学部員 6 人が平成 30 年（2018 年）11 月 17 日（土）に実施された予選を勝ち抜き、12 月 16 日（日）に和歌山県御坊市で開催される全日本小中学生ロボット選手権決勝大会に 3 年ぶり 5 回目の出場をします。



競技の様子

### 【本件のポイント】

- ロボット製作を通じて「ものづくり」の楽しさ、大切さを学ぶ
- 将来「ものづくり」の担い手となる人材の育成を目指す
- 先輩たちが成し遂げることができなかった優勝を目指した日々の努力を披露する

### 【本件の概要】

この全日本小中学生ロボット選手権中学生の部は、生徒たちが自ら製作したロボットを操作し、制限時間内にエリア内に置かれている 1～6 までの数字が書かれたキューブを、ゴールラインまで運び、1～6 まで 1 つずつ並ばせる競技で、全 44 チームが参加します。

科学部員たちは、7 月下旬からロボット製作に取り掛かり、4 カ月間何度も試作を重ねました。また、実際のコートを作り、実戦的な練習を重ね、完成したロボットで予選を勝ち抜き、中学 1 年生 4 人のチームと中学 3 年生 2 人のチームが 3 年ぶり 5 回目の決勝大会への出場を果たしました。先輩たちが成し遂げられなかった全国大会優勝を目指し、日々ロボットの改良や実戦練習に励んでいます。

■ 日時：平成 30 年（2018 年）12 月 16 日（日）

9:20～ 開会式      12:10～ 全日本小中学生ロボット選手権 中学生の部

■ 会場：御坊市立体育館

（和歌山県御坊市藪 76 番地、JR きのくに線「御坊駅」から紀州鉄道に乗り換え「紀伊御坊駅」徒歩 5 分）

■ 主催：きのくにロボットフェスティバル実行委員会

■ 後援：文部科学省、経済産業省、消防庁、他

本件についての取材をお願いします。取材の際は、事前に下記までご連絡ください。

<本資料配布先> 和歌山県政記者クラブ、和歌山地方記者室、和歌山県政放送記者クラブ

### 【報道機関からのお問合せ】

近畿大学附属和歌山高等学校・中学校事務室      担当：大治・渡瀬

TEL：(073) 452-1161      FAX：(073) 451-0394      E-mail:wakayamajimu2@itp.kindai.ac.jp